

【添付書類】

1 法人にあってはその登記事項証明書
別添のとおり

2 主として販売する物品の種類

小売業を行う者の氏名（名称）	主として販売する物品の種類
株式会社クリエイトエス・ディー	総合

※旧小売業者：株式会社コジマ。令和8年2月27日に法第6条第1項届出書を届出し、令和8年3月27日より小売業者を変更予定です。

3 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

- ・ 図面 1 広域見取図
- ・ 図面 2-2 周辺見取図（変更後）
- ・ 図面 3-2 建物配置図及び1階平面図（変更後）
- ・ 図面 4-2 2階・3階平面図（変更後）

4 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠

(1) 大規模小売店舗立地法の指針に基づく必要駐車台数
(変更前)

	事項等	必要駐車台数等	各事項算出のための計算式等
店舗の 来客者	地区の区分	その他地区	用途地域：第一種住居地域
	S：店舗面積	2,359千㎡	$2,359\text{m}^2/1,000$
	A：店舗面積当たり 日來客数原単位	1,029.23人/千㎡	人口40万人未満（行政人口：222,820人/令和7年9月時点住民基本台帳） $= 1,100 - 30 \times S$
	B：ピーク率	14.4%	指針の基準値
	L：駅からの距離	660m	最寄駅：小田急電鉄小田原線 本厚木駅
	C：自動車分担率	70%	人口10～40万人&その他地区の場合の値 $= \text{駅からの距離に関わらず}70$
	D：平均乗車人員	2.0人/台	店舗面積10,000㎡未満の場合の値 $= 2.0$ （固定値）
	E：平均駐車時間係数	0.716	店舗面積10,000㎡未満の場合の値 $= (30 + 5.5 \times S) / 60$
	F：必要駐車台数	88台	$A \times S \times B \times C \div D \times E$ （四捨五入）
その他の 施設等の 利用者	従業員通勤車両用	13台	従業員用駐車場を確保。
	業務用車両用	2台	店用車駐車場を確保。
	搬出入車両用	2台	搬入車駐車場を確保。
	併設施設の車両用	0台	—
	その他	0台	—
	G：その他の施設等 必要駐車台数計	0台	—
必要駐車台数合計		88台	F+G
届出収容台数合計		114台	—

(変更後)

	事項等	必要駐車台数等	各事項算出のための計算式等
店舗の来客者	地区の区分	その他地区	用途地域：第一種住居地域
	S：店舗面積	1,386千㎡	1,386㎡/1,000
	A：店舗面積当たり 日來客数原単位	1,058.42人/千㎡	人口40万人未満（行政人口：222,820人/令和7年9月時点住民基本台帳） =1,100-30×S
	B：ピーク率	14.4%	指針の基準値
	L：駅からの距離	660m	最寄駅：小田急電鉄小田原線 本厚木駅
	C：自動車分担率	70%	人口10～40万人&その他地区の場合の値 =駅からの距離に関わらず70
	D：平均乗車人員	2.0人/台	店舗面積10,000㎡未満の場合の値 =2.0（固定値）
	E：平均駐車時間係数	0.627	店舗面積10,000㎡未満の場合の値 = (30+5.5×S) /60
その他の施設等の利用者	F：必要駐車台数	46台	A×S×B×C÷D×E（四捨五入）
	従業員通勤車両用	0台	業務用車両と共用で確保します。
	業務用車両用	30台	専用の駐車スペースを確保します。
	搬出入車両用	0台	別途、荷さばき施設を確保します。
	併設施設の車両用	0台	—
	その他	0台	—
	G：その他の施設等 必要駐車台数計	2台	大店立地法指針式に基づく非物販店舗により生じる必要駐車台数 (F×1.049) -F=2台 (店舗面積比：24.89%)
必要駐車台数合計		48台	F+G
届出収容台数合計		48台	—

5 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項

(1) 年間の平均的な休祭日のピーク1時間に予想される来客者等の自動車の方向別台数の算出

項目		変更後における 自動車来台数	算出根拠等
店舗の来客車両		74台	大店立地法指針式 1,058.42人/千㎡×1,386千㎡×14.4%× 70%÷2.0人/台=74台
利用者等の施設その他	従業員通勤車両	0台	ピーク時間帯を避けた通勤とします。
	業務用車両	0台	ピーク時間帯を避けた運用とします。
	搬出入車両	0台	荷さばき車両専用出入口を確保します。
	併設施設の車両	4台	大店立地法指針式 (74台×1.049) -74台=4台
	その他	0台	—
合計		78台	—
入駐 口車 場	入口1	78台	—
	合計	78台	

(2) 駐車場の自動車の入口の形式

①年間の平均的な休祭日のピーク 1 時間における駐車場の入口の入庫処理能力

駐車場入口	予測来台数	入庫処理能力 (台/h)	算出根拠等
入口 1	78 台	450	3,600 秒 ÷ 8 秒/台 = 450 台
合計	78 台	—	—

※入口にはゲートが設置されていないため、立地法指針式に示されている処理能力 8 秒/台を適用しました。

②敷地内駐車待ちスペース

駐車場入口	駐車待ち スペース	必要駐車待ち スペース	算出根拠等
入口 1	0m	0m	$(63 \div 60 \times 1.6 - 7.5) \times 6 = -34.92$

6 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法

今回の届出に伴う変更はありません。

7 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯
(変更前)

時間帯	荷さばき車両		廃棄物収集車両	平均作業時間 2t : 15 分 4t : 15 分 廃棄物 : 5 分	延べ時間 (分)
	2t 車 (台)	4t 車 (台)	2t 車 (台)		
9 時 00 分～10 時 00 分		2	1		35
10 時 00 分～11 時 00 分	1	1			30
11 時 00 分～12 時 00 分		2			30
12 時 00 分～13 時 00 分		2			30
13 時 00 分～14 時 00 分	2				30
14 時 00 分～15 時 00 分	1		1		20
15 時 00 分～16 時 00 分	1				15
16 時 00 分～17 時 00 分	1				15
17 時 00 分～18 時 00 分	1				15
18 時 00 分～19 時 00 分					
19 時 00 分～20 時 00 分					
20 時 00 分～21 時 00 分					
合計	7	7	2		

(変更後)

時間帯	荷さばき車両		廃棄物収集車両	延べ時間 (分)
	4t 車 (台)	8t 車 (台)	2t 車 (台)	
6時00分～7時00分		1		15
7時00分～8時00分				
8時00分～9時00分				
9時00分～10時00分				
10時00分～11時00分	1			15
11時00分～12時00分	1		1	20
12時00分～13時00分	1			
13時00分～14時00分			1	5
14時00分～15時00分	1			15
15時00分～16時00分				
16時00分～17時00分				
17時00分～18時00分				
18時00分～19時00分				
19時00分～20時00分				
20時00分～21時00分				
21時00分～22時00分				
合計	4	1	2	

平均作業時間
4t : 15分
8t : 15分
廃棄物 : 5分

8 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面
今回の届出に伴う変更はありません。

9 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面
(変更前)

音源名称	型番	基準距離 騒音レベル[dB]	根拠	図面名称	稼働時間	
空調機室外機 01	—	87.0	実測値	—	9:30	21:30
空調機室外機 02	—	87.0	実測値		9:30	21:30
空調機室外機 03	—	87.0	実測値		9:30	21:30
空調機室外機 04	—	87.0	実測値		9:30	21:30

(変更後)

音源名称	型番	基準距離 騒音レベル[dB]	根拠	図面名称	稼働時間	
冷凍機室外機 01	TAM130AL-SV	46.0	メーカー値	騒音源及び 予測地点配置図 (3階)	00:00	24:00
冷凍機室外機 02	OCU-KS800VFS	62.0	メーカー値		00:00	24:00
冷凍機室外機 03	OCU-KS800VFS	62.0	メーカー値		00:00	24:00
冷凍機室外機 04	OCU-KS800VFS	62.0	メーカー値		00:00	24:00
冷凍機室外機 05	OCU-KS1500MVF	57.0	メーカー値		00:00	24:00
キュービクル 01	-	53.0	実測値		00:00	24:00
空調機室外機 01	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 02	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 03	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 04	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 05	-	49.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 06	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 07	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 08	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 09	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 10	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 11	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 12	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 13	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 14	-	53.0	実測値		08:30	22:30
空調機室外機 15	-	53.0	実測値	08:30	22:30	
空調機室外機 16	-	49.0	実測値	08:30	22:30	
排気口 01	-	58.0	実測値	08:30	22:30	
排気口 02	-	58.0	実測値	08:30	22:30	
排気口 03	-	58.0	実測値	08:30	22:30	
排気口 04	-	58.0	実測値	08:30	22:30	
排気口 05	-	54.0	実測値	08:30	22:30	
排気口群 01	-	60.0	実測値	騒音源及び 予測地点配置図 (1階)	08:30	22:30
排気口群 02	-	57.0	実測値		08:30	22:30

10 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

(1) 等価騒音レベルの予測の結果

時間の区分	予測地点			予測と評価	
	位置	高さ (m)	用途地域	予測値 (dB)	基準値 (dB)
昼間 [午前6時～午後10時]	A	1.2	第一種住居地域	53.9	55
	B	1.2	第一種住居地域	47.8	55
	C	1.2	第一種住居地域	45.4	55
	D	4.2	第一種住居地域	47.1	55
	E	1.2	第一種住居地域	45.2	55
夜間 [午後10時～午前6時]	A	1.2	第一種住居地域	27.1	45
	B	1.2	第一種住居地域	34.2	45
	C	1.2	第一種住居地域	33.3	45
	D	4.2	第一種住居地域	35.8	45
	E	1.2	第一種住居地域	29.6	45

※予測地点の位置は「騒音源及び予測地点配置図」のとおり

<評価>

昼間・夜間ともにすべての予測地点において環境基準値を下回ります。

静穏に努めて運用してまいります。近隣の方々より騒音に関するご意見を頂いた場合には、状況を確認し適切に対応いたします。

(2) 等価騒音レベルの予測の算出根拠

別添資料-2 「大規模小売店舗立地法手続きに係る騒音予測 (仮称) 厚木栄町店」の
とおり

- 1.1 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠

(1) 騒音発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測結果

騒音発生源		基準距離 における 騒音レベル (L _{pi}) 【dB】	予測地点			予測と評価	
			位置	高さ 【m】	用途地域	予測値 【dB】	基準値 【dB】
定常騒音	冷凍機室外機 01	46.0	冷 01	9.6	第一種住居地域	19.2	45
定常騒音	冷凍機室外機 02	62.0	冷 02	10.0	第一種住居地域	33.7	45
定常騒音	冷凍機室外機 03	62.0	冷 03	10.0	第一種住居地域	33.7	45
定常騒音	冷凍機室外機 04	62.0	冷 04	10.0	第一種住居地域	33.7	45
定常騒音	冷凍機室外機 05	57.0	冷 05	10.8	第一種住居地域	33.8	45
定常騒音	キュービクル 01	53.0	キュ 01	11.1	第一種住居地域	29.0	45
冷凍機室外機 01～05 合成値			P1	10.0	第一種住居地域	39.7	45

※予測地点の位置は「騒音源及び予測地点配置図」のとおり

<評価>

夜間における騒音レベルの最大値は規制基準値を下回ります。

静穏に努めて運用してまいります。近隣の方々より騒音に関するご意見を頂いた場合には、状況を確認し適切に対応いたします。

(2) 騒音発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の算出根拠

『別添資料-2 「大規模小売店舗立地法手続きに係る騒音予測 (仮称) 厚木栄町店」』のとおり

- 1.2 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

今回の届出に伴う変更はありません。